

事前評価調書

I 事業概要																																												
事業名	交通安全対策事業（交差点改良）																																											
地区名	一般県道 <small>わかみやこうなんせん</small> 若宮江南線																																											
事業箇所	にわぐんおおぐちちょうあきた 丹羽郡大口町秋田3丁目地内始め																																											
事業のあらまし	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は<small>いぬやまし</small>犬山市から<small>おおぐちちょう</small>大口町、<small>こうなんし</small>江南市を経由して<small>いちのみやし</small>一宮市へ向かう路線であり、尾張北部を東西に結ぶ重要な路線になっている。 ・当該交差点は変則五差路であり、主道路、従道路ともに交通量が多く、地域の渋滞箇所指定されており、「愛知県渋滞対策協議会」において改善を求められている。交通事故も発生しており、車両・歩行者・自転車の安全な通行を確保する必要がある。また、小学校の通学路として指定されていて、児童の安全も確保する必要がある。 ・そのため、本事業で交差点改良を行うことにより、車両の渋滞を解消し、歩行者及び自転車の安全な通行を確保するものである。 																																											
事業目標	【達成（主要）目標】 ① 歩行者及び自転車の安全確保 ② 交通死傷事故の削減 ③ 交通円滑化 【副次目標】 -																																											
事業費	事業費 2.8億円		内訳 ■工事費 1.0億円、■用補費 1.3億円、■その他 0.5億円																																									
事業期間	採択予定年度	平成30年度	着工予定年度	平成30年度	完成予定年度	平成35年度																																						
事業内容	・交差点改良工 L=500m、W=15.5m																																											
II 評価																																												
①事業の必要性	1) 必要性	・当該交差点は、右折帯未設置の変則交差点であり、大型車の右折待ちによる直進車の進行阻害で発生する渋滞を解消し、強引な運転や渋滞による視認性の低下などから生じる事故を防止する必要がある。																																										
	判定	A	A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																									
		【理由】 現状の課題から事業の必要性があると判断されるため。																																										
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>H35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・交差点改良工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="4">2.3</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> </tbody> </table>							H30	H31	H32	H33	H34	H35	工種区分	調査・設計	←			→			用地補償		←			→		工事 ・交差点改良工				←		→	事業費（億円）		2.3				0.5	
			H30	H31	H32	H33	H34	H35																																				
工種区分	調査・設計	←			→																																							
	用地補償		←			→																																						
	工事 ・交差点改良工				←		→																																					
事業費（億円）		2.3				0.5																																						
2) 地元の合意形成	・愛知県渋滞対策協議会において地域の渋滞箇所として指定されている。また、地元からも強く改善要望を受けている。																																											
	判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。																																									

	<p>【理由】 円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性が期待できるため。</p>
Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である。	<p>事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。</p>
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 事業実施前後の交通状況の変化。</p>	